

九、西安水條件を提出し、会社と折衝中なり

一、債金三割増の件

二、残業金三割増の件

三、婦女卸上りの残業金は十割増の件

四、職工の一身に於て用するより次第ある場合は職工代表も

若く加せしむること

五、賄の改善

六、供給部品の改善

七、衛生設備の改善

八、本業議の委員任者として工務員長收野久雄を彈

効すること

九、本業議に絶体犠牲性者を出さしむること

り、是業の勸業、勸誘をなしたる者

松井 曼次郎 工藤 義之助 本村 田富三郎

杉 鉄吉 島山 虎次郎 里見 俊弘

大野 武 主事者 高田 幸松

右の要項條件に對し、会社側は所長始め杉浦
専務、收野工務部長等の二重役會議を午
後一時より同月協業中なるが、九日午後五時職工
代表と會見し、会社側の態度を表明する筈なり

会社側の態度

今、これ等は、大體のり、是業の状況、幾人の数、且つ又印